

# 定例監査結果報告

地方自治法第199条第4項の規定による定例監査を高岡市監査基準に基づき実施しましたので、同条第9項の規定により、次のとおりその結果を報告します。

また、同条第10項の規定により、意見を提出します。

## 1 監査対象、監査期間及び実施場所

監 査 対 象	監 査 期 間
<b>都市創造部</b> ・都市計画課 ・震災復旧推進課 ・景観みどり課 ・道路整備課 ・土木維持課 ・営繕課 令和6年4月1日から令和7年5月31日までに執行された所掌事務事業について	令和7年9月1日 ） 令和7年9月25日
	実 施 場 所
	監査委員室

## 2 監査を実施した監査委員

廣 嶋 康 雄      永 原 善 巳      水 口 清 志

## 3 監査の着眼点

共通監査項目として以下の事項に重点を置いて、監査を実施した。

- (1) 委託料の執行状況
- (2) 指定管理者制度の運用状況
- (3) 工事等の執行状況
- (4) 補助金の執行状況
- (5) 歳入金の収納状況及び不納欠損の状況
- (6) 行政財産の目的外使用の状況
- (7) 資金前渡金の管理状況
- (8) 備品の管理状況
- (9) 監査対象の所管する重点事業の執行状況
- (10) 前回監査での指摘事項等に対する措置状況

## 4 監査の主な実施内容

令和6年度において執行された事務事業が関係法令に基づいて適正に処理されているかについて行った。監査に当たっては、あらかじめ資料の提出を求め、関係職員から説明を聴取するとともに、関係帳票等の監査を実施した。

## 5 監査の結果及び意見

経理事務及びその他の事務処理について監査したところ、適正に処理されていた。  
なお、事務の執行等について、次のとおり意見を提出する。

- ・ 令和6年能登半島地震で被災した住民が安心して生活を送れるよう、引き続き、住民への情報共有を図りながら、液状化対策事業を推進し、被災地の一日も早い復旧に努められたい。

[震災復旧推進課]

- ・ 近年、集中豪雨に起因した浸水被害及び土砂災害等の発生により市民生活が脅かされていることから、多量の降雨が予測される場合には地下道の冠水を見越した予防的な安全対策を講じるなど、引き続き、道路の適切な維持管理に努められたい。

[土木維持課]